

平成29年度全国学力・学習状況調査結果【中学校】について

境港市教育委員会事務局

本年4月18日に実施しました全国学力・学習状況調査の結果を分析し、全国・県の結果と合わせまして本市の状況をお知らせします。

ただし、本調査により測定できる学力は一部であり、競争をあおるものではありません。学習状況調査を含めた分析の結果が、子どもたちのよりよい学びをめざす指針になればと考えております。

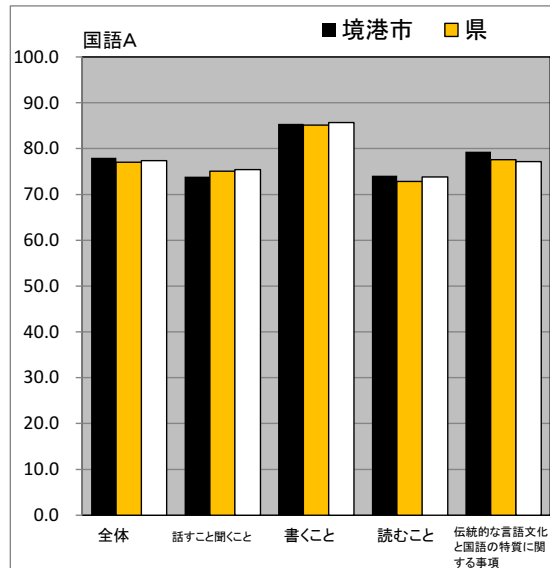


教科の調査から ~国語・数学(A[知識]・B[活用])~

【評価について】 A：全国平均との差が+3%を超える B：全国平均と同等から+3%まで
 C：全国平均との差が-3%まで D：全国平均との差が-3%を下回る
 ※ 表およびグラフの数値は、すべて「平均正答率(%)」を表しています。

国語 A

| | 境港市 | 県 | 全国 | H29全国差 | H29評価 | H28全国差 | H28評価 |
|----------------------|------|------|------|--------|-------|--------|-------|
| 全体 | 78 | 77 | 77.4 | 0.6 | B | -0.7 | C |
| 話すこと・聞くこと | 73.9 | 75.1 | 75.4 | -1.5 | C | -3.1 | D |
| 書くこと | 85.4 | 85.1 | 85.7 | -0.3 | C | -3.9 | D |
| 読むこと | 74.1 | 72.8 | 73.8 | 0.3 | B | -1.8 | C |
| 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 | 79.3 | 77.6 | 77.2 | 2.1 | B | 1.1 | B |



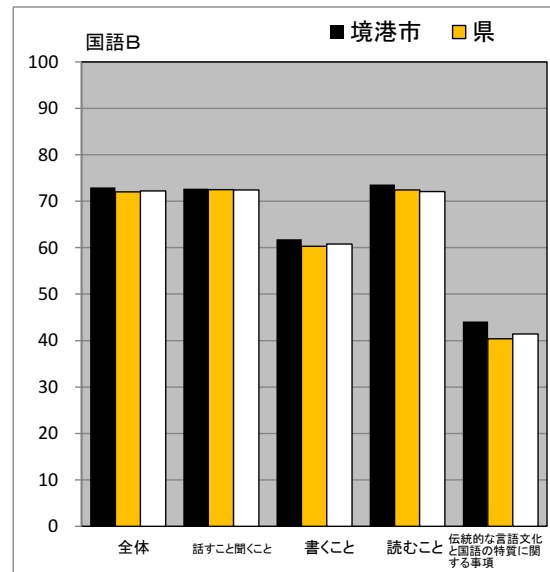
国語A〔主として知識に関する問題〕【分析と課題】

- ・「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の領域は全国平均をやや上回っています。その他の2領域は全国平均とほぼ同じとなっています。
- ・「話すこと・聞くこと」については、相手に分かりやすいように語句を選択して話すことや、事実と自分の考えとの関係に注意し構成を工夫して話すことが必要です。
- ・「書くこと」については、書いた文章を読み返しながら、語句の使い方や文章の構成を工夫して分かりやすく書くことが大切です。



国語 B

| | 境港市 | 県 | 全国 | H29全国差 | H29評価 | H28全国差 | H28評価 |
|----------------------|------|------|------|--------|-------|--------|-------|
| 全体 | 73 | 72 | 72.2 | 0.8 | B | -2.0 | C |
| 話すこと・聞くこと | 72.7 | 72.5 | 72.4 | 0.3 | B | - | - |
| 書くこと | 61.8 | 60.3 | 60.8 | 1.0 | B | -2.6 | C |
| 読むこと | 73.6 | 72.4 | 72.1 | 1.5 | B | -2.0 | C |
| 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 | 44.1 | 40.4 | 41.4 | 2.7 | B | - | - |



国語B〔主として活用に関する問題〕【分析と課題】

- ・すべての領域において全国平均を上回っています。
- ・「書くこと」について、集めた材料を整理して文章を構成して書く取り組みが必要です。
- ・「読むこと」については、登場人物の言動の意味を考え内容を理解しながら読む取り組みが必要です。また、場面の展開や登場人物などの描写に注意して読んでいくことも大切です。

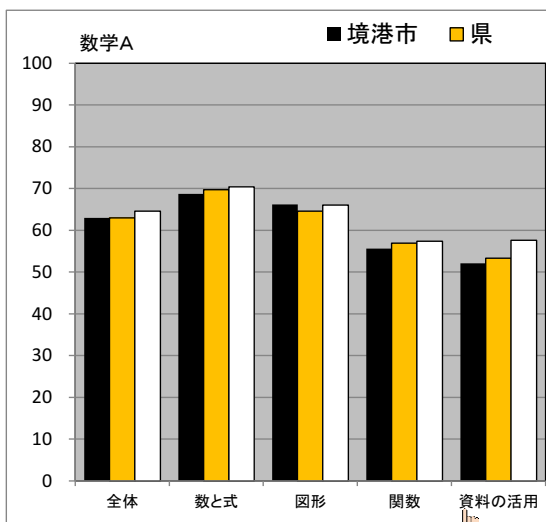


数学 A

| | 境港市 | 県 | 全国 | H29全国差 | H29評価 | H28全国差 | H28評価 |
|-------|------|------|------|--------|-------|--------|-------|
| 全体 | 63 | 63 | 64.6 | -1.6 | C | -3.7 | D |
| 数と式 | 68.7 | 69.7 | 70.4 | -1.7 | C | -3.8 | D |
| 図形 | 66.2 | 64.6 | 66.0 | 0.2 | B | -3.0 | C |
| 関数 | 55.6 | 56.9 | 57.4 | -1.8 | C | -4.3 | D |
| 資料の活用 | 52.1 | 53.3 | 57.6 | -5.5 | D | -3.6 | D |

数学A【主として知識に関する問題】【分析と課題】

- 「図形」においては全国平均とほぼ同じ結果になっています。その他の3領域では全国平均をやや下回っています。特に、「資料の活用」では、大きく開きがある状況です。
- 「数と式」については、等式を目的に応じて変形することや、具体的な場面で一元一次方程式をつくるなど、自分で式を組み立てる取り組みが大切です。
- 「関数」については、まずは『関数の意味』を理解することが大切です。その上で、与えられた反比例の表において比例定数を理解することや、具体的な事象における2つの数量の変化や対応をグラフから読み取ることが大切です。
- 「資料の活用」については、まず『範囲』の意味を理解することが大切です。その上で、与えられた度数分布表について、ある階級の相対度数を求める必要があります。

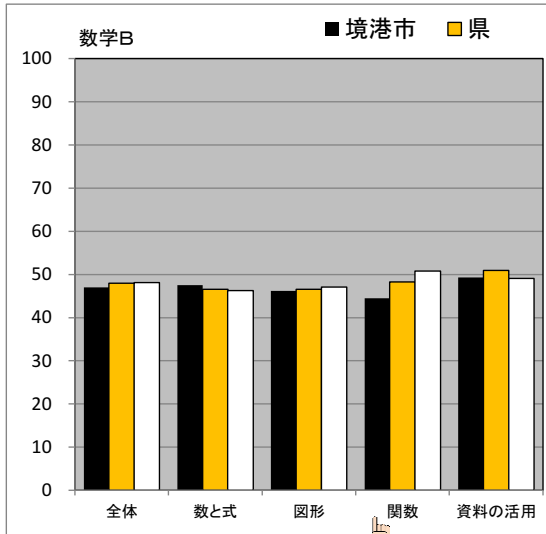


数学 B

| | 境港市 | 県 | 全国 | H29全国差 | H29評価 | H28全国差 | H28評価 |
|-------|------|------|------|--------|-------|--------|-------|
| 全体 | 47 | 48 | 48.1 | -1.1 | C | -3.4 | D |
| 数と式 | 47.5 | 46.6 | 46.3 | 1.2 | B | -2.3 | C |
| 図形 | 46.2 | 46.6 | 47.1 | -0.9 | C | -6.0 | D |
| 関数 | 44.5 | 48.3 | 50.8 | -6.3 | D | -4.1 | D |
| 資料の活用 | 49.3 | 50.9 | 49.1 | 0.2 | B | -2.5 | C |

数学B【主として活用に関する問題】【分析と課題】

- 「数と式」「資料の活用」については、全国平均をやや上回っています。その他の領域では全国平均をやや下回っており、特に「関数」の領域は大きく開きがある状況です。
- 「図形」については、2つの図形の関係を回転移動に着目して捉えて数学的な表現を用いて説明することや、事象を図形間の関係に着目して観察し対称性を的確に捉えると必要です。
- 「関数」については、表や式・グラフを相互に関連付けて考えることや、問題解決の方法を数学的に説明することが必要です。





【本市で十分に満足いく結果のもの】（90%以上が肯定的な回答）

- ◎朝食を毎日食べる (96.0%)
- ◎ものごとを最後までやりとげてうれしかったことがある (95.3%)
- ◎友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができる (94.9%)
- ◎家で、学校の宿題をする (91.2%)
- ◎学校で、友達に会うのは楽しいと思う (93.5%)
- ◎学校の規則を守っている (96.6%)
- ◎友達との約束を守っている (98.0%)
- ◎いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う (94.3%)
- ◎人の役に立つ人間になりたいと思う (92.9%)
- ◎授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う (90.5%)
- ◎授業のはじめに目標（めあて・ねらい）が示されていたと思う (95.2%)
- ◎授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）をまとめを書いていたと思う (90.9%)
- ◎国語の勉強は大切だと思う (91.2%)
- ◎今回の国語の問題について、解答を文章で最後まで書こうと努力した (96.6%)
- ◎数学ができるようになりたいと思う (92.9%)
- ◎今回の数学の問題について、解答を言葉や数・式を使って説明する問題を最後まで書こうと努力した (93.5%)
- ◎調査問題の解答時間は十分だった（国語A） (95.6%)
- ◎調査問題の解答時間は十分だった（数学A） (91.6%)



【全国より上回っている『満足いく』結果のもの（肯定的な回答の全国比較）】

- ◎毎日、同じくらいの時刻に寝ている 83.4%（全国比+7.8%）
- ◎授業で学んだことを、ほかの学習や普段の生活にいかしている 75.7%（全国比+4.8%）
- ◎学校の授業時間以外に、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか
【1時間以上】 16.6%（全国比+2.6%）
- ◎昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり、借りたりするために学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか【週1回以上】 12.5%（全国比+4.4%）
【行かない】 49.3%（全国比-8.7%）
- ◎学校へ行くのは楽しいと思う 87.2%（全国比+6.3%）
- ◎学校で、好きな授業がある 86.1%（全国比+6.9%）
- ◎学級会などの話し合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見の良さを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめている 48.4%（全国比+7.9%）
- ◎先生は、よいところを認めてくれると思う 87.1%（全国比+6.7%）
- ◎今住んでいる地域の行事に参加している 48.3%（全国比+6.2%）
- ◎地域社会などでボランティア活動に参加したことがある 66.9%（全国比+17.2%）
- ◎「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいた 71.3%（全国比+7.0%）
- ◎授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え自分から取り組んでいたと思う 82.8%（全国比+7.9%）
- ◎授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思う 89.2%（全国比+7.4%）
- ◎授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思う 82.1%（全国比+10.8%）
- ◎授業では、生徒の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思う 80.4%（全国比+6.9%）
- ◎授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思う 66.6%（全国比+8.7%）
- ◎授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う 71.3%（全国比+5.2%）
- ◎道徳の時間では、自分の考えを深めたり、学習やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思う 82.8%（全国比+6.8%）
- ◎生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う 72.9%（全国比+8.1%）
- ◎国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり書いたりしていた 71.0%（全国比+8.3%）
- ◎数学の勉強は好きだ 61.1%（全国比+5.7%）
- ◎数学の勉強は大切だと思う 87.5%（全国比+6.4%）
- ◎数学の問題の解く方がわからないときは、諦めずに色々な方法を考える 79.1%（全国比+5.6%）
- ◎数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える 50.6%（全国比+5.3%）
- ◎数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしている 78.4%（全国比+6.3%）



【全国より下回る等、課題がある結果のもの】

《テレビ・ゲーム関係》

- △ 1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか
【2時間以上】 60.5% (全国比+11.4%) 【1時間より少ない】 14.8% (全国比-5.9%)
- △ 1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム (スマホも含む) をしますか
【2時間以上】 44.2% (全国比+6.6%) 【1時間より少ない】 30.4% (全国比-10.5%)
- △ 放課後に何をして過ごすことが多いですか 【テレビ・DVD・ゲーム・インターネット】 82.1% (全国比+13.3%)
土曜日の午前は、何をして過ごすことが多いですか 【テレビ・DVD・ゲーム・インターネット】 67.9% (全国比+13.3%)
土曜日の午後は、何をして過ごすことが多いですか 【テレビ・DVD・ゲーム・インターネット】 79.4% (全国比+9.6%)

《学習関係》

- △ 学校の授業時間以外に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか (学習塾等も含む)
【1時間以上】 65.6% (全国比-4.0%)
- △ 学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか (学習塾等も含む)
【2時間以上】 30.8% (全国比-11.5%) 【1時間より少ない】 36.1% (全国比+5.7%)
- △ 家で、学校の授業の予習をします 24.7% (全国比-7.0%)
- △ 家で、学校の授業の復習をします 41.3% (全国比-9.2%)
- △ 国語の授業の内容はよくわかります 68.5% (全国比-6.4%)



成果

- 昨年同様、朝食を毎日きちんと食べたり、同じ時間に寝たり起床したりするといった生活習慣の定着が見られます。
- 「学校の規則」を守り、家で宿題をするなど決められたことをきちんと守ろうとする面が見られます。
- 「友達との約束を守っている」という認識を含め、「いじめは絶対にいけない」「人の役に立つ人間になりたい」など、道徳的な心情が養われています。
- 普段の授業で「自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表する」などの学習活動を積極的に取り組み、協働的な学習ができています。
- 普段の授業で、自分の考えを発表したり、話し合い活動に積極的に取り組んだりしていることがうかがえます。
- 本を読むことについて、図書館を利用するなど、積極的であることがうかがえます。学校の朝読書の習慣などの成果と考えられます。引き続き、学校と家庭が連携し、「読むこと」を習慣づけていくことが大切です。
- 地域行事や地域ボランティア活動への参加が、全国比より上回っています。地域行事等に参加する意識が高まり、地域のいろいろな方と関わることは、心の教育の面においても、大切なことだと考えます。今後も、学校と地域との連携を進めていくことが大切です。



課題

- △ 平日・休日を含め、全国に比べて、家庭学習の時間が短い様子が見られます。家庭学習の時間確保に向けて、さらに学校と家庭とが連携を図り、取り組んでいく必要があります。また、学校は効果的な宿題・課題の設定を図っていく必要があります。
- △ 1日当たり「2時間以上」のテレビやビデオ・DVD・ゲーム・インターネットを行う割合が全国に比べ高くなっています。また、放課後や土曜日にビデオ・DVD・ゲーム・インターネットをして過ごす割合が全国と比べ大変高くなっています。これらのことが、家庭学習の時間と関係していると考えられます。スマートフォンの望ましい使い方やメディアとの関わり方、家庭での過ごし方について、さらに学校と家庭が連携し、使用時間を決めるなど家庭のルールづくりをしながら、子どもたちの自制心を養う必要があります。また、放課後や休日の過ごし方についても、話し合うことが必要です。

【改善のポイント】

- ❖ 家庭学習の計画を立てて、実行しましょう。
- ❖ テレビやゲームなどのメディアや、スマートフォン等によるインターネットの使い方について、家庭でルールを作りましょう。